

図書館だより



室伏好誠くん 貸出数89冊

島工図書館は、マンガの種類が豊富、読みたい小説が多く、中でも「明智恭介の奔走」という本が印象に残っています。

読書が苦手なという皆さん！初めはマンガとか短編で話が終るような本から入るといいと思います。島工図書館にはきっと、自分の好きな分野の本があると思います。ちょっと気になる本を探しに図書館に行ってみましょう。



ベストリーダー

3年間の貸出数が多い上位3名の卒業生



吉成隼人くん 貸出数53冊

印象に残っている本は「54字の物語」です。読みやすく少しの時間でも楽しむことができます。島工図書館は、ラノベ・漫画・資格取得の本などがあり、とても行きやすい場所でした。また、勉強するにはうってつけの場所だと思います。

本は借りなくても、毎日のように島工図書館を利用してくださっているレギュラーの方が多くいます。皆さん全員にお礼を伝えたいのですが、その中から、3年間で多くの本を借りてくださった卒業生3名に、島工図書委員会から、ささやかですがお礼の言葉と粗品を贈らせていただきました。そして、3名の卒業生から貴重なメッセージをいただきましたので、掲載いたしました。本が苦手な方にも島工図書館のいいところを話してくれましたのでご覧ください♪

島工図書館への案内ブラックボードは皆さんご覧になったことはありますよね。季節によって不定期ですが、絵が変わっているのは知っていましたか？今まで、図書委員会の生徒、美術部の有志、絵の好きな先生、図書の先生などなどが描いています。絵を描いてみたい！という方は図書館に申し出てくださいね♪他にも島工図書館にある2つの木のスツールは、建築科の課題研究で作っていただき寄贈していただいたものです。いろんな形で島工図書館に参加することができます。あなたも、なにか爪痕を残してみませんか？



荒井七海さん 貸出数50冊

印象に残っている本は「ラグナロク全集」です。古事記などに比べれば本自体は薄いですが、内容は、流し読みするとその後が理解できなくなるタイプの、頭を使う小説だからです。でも、本の苦手な人は、まずは漫画の絵本を読むといいですよ。

島工図書館といえば、月刊誌がある。漫画もある。ラノベがある。机があるところがある。そして、ソファがある。



～開館時間～

昼休み

12:40～13:25

放課後

(月水金) 16:30まで

(火・木) 16:40まで